

～ナツ/アツサニモマケズ～後半戦の始まりです!!

校長 木下 幹司

13日間の夏休みが終わりました。皆さんは今年、どのような体験をしましたか？私は、ひたすら、樹木の枝払い、蜂の巣撤去、花壇の除草と消毒をしました。しかし、このような単純作業の連続でも、新たな発見がありました。それは、自然の生き物は、互いに上手に関わり合って生きているということです。そう考えると、新型コロナウイルスも自然の一要素であり、私たちが自分の身を守りながら新型コロナと共存できる方法がきっとみつかるはずです。

いよいよサマースクール後半戦の始まりです。手洗いをしっかり行い、感染防止に努めるとともに、適宜マスクを調節して暑さを避け、健康に過ごしましょう。余裕があったら、無理のない範囲でややきつと感じられる運動を行いましょう。くれぐれも、水分補給は忘れないでください。丈夫な心と身体を作るには、睡眠と食事をしっかりととり、身体を動かすことが必要です。皆さんが、2学期にパワーアップできるよう、今から、規則正しい生活リズムを心がけましょう。地域・保護者の皆様、2学期もよろしくお願いします。



“銀河鉄道の夜”のモニュメント

東北新幹線 新花巻駅

学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル Ver.3について

8/6に、文部科学省より学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～が発表されました。以下に、概要を示します。ご家庭でのご理解・ご協力をお願いします。

◇感染経路

小学生の感染経路の70%は、「家庭内感染」です。児童本人だけでなく、同居の家族の健康状態にも十分気をつけてください。※友達の家で遊ぶなど、大人の目が届かないところでの行動が感染リスクとなります。

◇基本的な感染症対策

<感染源を絶つ>

- ①発熱等の風邪の症状がある場合等には登校しません。※同居家族に風邪症状が見られる場合も同様です。
- ②登校時、児童の検温結果及び健康状態(同居の家族の健康状態も含む)を把握します。
- ③登校時に発熱等の風邪症状が見られた場合は、お迎えいただき、適切に対応していただきます。

<感染経路を絶つ>

一般的に、飛沫や接触で感染するので、①手洗い(顔洗い)②咳エチケット(マスク)③清掃・消毒に努める。

<集団感染のリスクへの対応>

3密(密閉・密集・密接)を避け(最低1m)、「大声」(マイクロ飛沫)に注意します。

ありがとうございました

神田女性の会から、「熱中症予防に役立ててほしい。」と大量の塩分タブレットをいただきました。まだまだ暑い日が続きますので、様々な活動をして子どもたちが汗をかいたときに活用します。口に入れるものですので、配付が心配なご家庭は担任までお知らせください。神田女性の会の皆様、ありがとうございました。



愛知教育大学の磯部征尊（まさたか）准教授をお迎えし、現職教育を行いました。

磯部先生から、子どもたちが主体的に課題に取り組むためには、どのような工夫をすべきか、様々な実践例をもとに、教えていただきました。

プログラミングの思考とは、現実の問題を分析し、その解決に向けて、具体的な手立てを組み立てることです。そのためには、自分の考えを形にする言葉を日ごろから使うことが必要で、主体的に深く学ぶ姿勢は、その過程で育っていくと感じました。

プログラミング的思考とは、現実の問題を分析し、その解決に向けて、具体的な手立てを組み立てることです。そのためには、自分の考えを形にする言葉を日ごろから使うことが必要で、主体的に深く学ぶ姿勢は、その過程で育っていくと感じました。



お二人の講師から、NHK for School ウェブサイトを授業でどう活用するかを、インターネットに接続した電子黒板を用いて、わかりやすく説明していただきました。大変貴重な動画集が、いつでも、好きなときに利用できる夢のような時代になったことを痛感しました。私たち教員は、授業のねらいを実現するために、この膨大な資産を、どのような切り口で、どう組み合わせて活用するかが、大きな課題です。主体的・対話的で深い学びをめざして、ICT という大府市の財産を、今後も更に活用していきたいと思います。

お二人の講師から、NHK for School ウェブサイトを授業でどう活用するかを、インターネットに接続した電子黒板を用いて、わかりやすく説明していただきました。大変貴重な動画集が、いつでも、好きなときに利用できる夢のような時代になったことを痛感しました。私たち教員は、授業のねらいを実現するために、この膨大な資産を、どのような切り口で、どう組み合わせて活用するかが、大きな課題です。主体的・対話的で深い学びをめざして、ICT という大府市の財産を、今後も更に活用していきたいと思います。



残暑の厳しい折、熱中症の心配もつきません。“PTA”に加え“神田女性の会”の方々も、皆さんの登下校の見守りに、協力してくださっています。登下校の際に、黄色いエプロンの方を見かけたら、あいさつをしましょう。また、暑さで体調不良を感じたら、マスクをはずしたり、休憩して水分を補給したりしましょう。尚、ネッククーラーは、熱中症予防に大変効果的です。正しく着用して、登下校で活用しましょう。



新型コロナは私たちに、自分の頭で考える こと、情報を精査し正しく理解すること、“正しく行動する” ことの大切さを、伝えていると私は考えています。ICTが進化し、誰もが自由につぶやき、発信できるようになりました。しかし、一度発信された情報の回収は不可能です。だから、自分の言動に一層責任が求められるのです。悩みの種もその解決の鍵も、人との関わりです。よい関わり方を心がけたいものです。

新型コロナは私たちに、“自分の頭で考える”こと、“情報を精査し正しく理解する”こと、“正しく行動する”ことの大切さを、伝えていると私は考えています。ICTが進化し、誰もが自由につぶやき、発信できるようになりました。しかし、一度発信された情報の回収は不可能です。だから、自分の言動に一層責任が求められるのです。悩みの種もその解決の鍵も、人との関わりです。よい関わり方を心がけたいものです。

本校ホームページは、令和元年9月1日より、<http://www.obu-c.ed.jp/kanda-e/>で運用しています。
学校便りのカラー版はそちらでご覧ください。